

NEXT STAGE

武蔵台小中学校
進路だより No.1
令和7年5月23日
発行者 川井田 直人

9年生のみなさん、新学年が始まり約1か月半が経ちました。

みなさんは最上級生となったと同時に、義務教育生活最後の1年間をかけて、「卒業後の自らの進路選択・決定」という大きな課題に取り組むことになりました。自らの進路選択・決定に向かう中学校最後の一年間、必ずしも順調に事が進むとは限りません。物事がうまく進まず、悩む日々が続くこともあるかもしれません。しかし、そのような日々と向き合い、乗り越えて行くことが、自分自身の確かな成長につながるはずです。また、受験生としての悩みを分かち合える「真の仲間」が傍にいてくれることが、大きな心の支えとなることもあるはずです。そんな仲間づくりも含め、進路選択・決定を通して、自分自身を成長させる一年間にしてほしいと思います。

皆さんへのサポートの一つとして、この「進路だより」を通じて、進路に関する様々な情報をお伝えしていきます。よろしくお願いします。

【説明会・相談会等について】

進学先を決めるうえで大切なことは、自分の目で見て確かめ、納得して受験することです。説明会、相談会や体験入学等に積極的に参加することで、その学校の教育方針や特色を理解することができます。すでに申込が始まっている学校もあります。各ご家庭でインターネットを通じて申し込むようお願いします。

また、説明会等に参加したら、報告用紙に記入し、担任の先生に提出してください。用紙は進路室にあります。

【連絡事項】

進路指導室を活用しましょう。学校のパンフレットや過去問、先輩たちの受験報告書など役立つ情報がたくさんあります。今後も資料を増やしていきますので定期的に足を運んでください。

※原則、資料の持ち出しはできません。



【進路に関する今後の主な予定(1学期)】

5月22日(木)～	個人面談
7月4日(木)、5日(金)	1学期期末テスト
7月11日(金)	高校出前授業・進路保護者会

【中間テストを終えて】

中間テストが終わり一息ついたところでしょうか。しかし、油断してはいけません。6月の修学旅行が終わると、すぐ期末テストがやってきます。学総体もある中で勉強時間を確保するのは容易ではありません。そこで大切になってくるのは、中間テストの解き直しと学習方法の見直しです。

(1) 中間テストの解き直しについて

解き直しは、間違えた問題を次は間違えないために行います。以下、解き直しの例です。

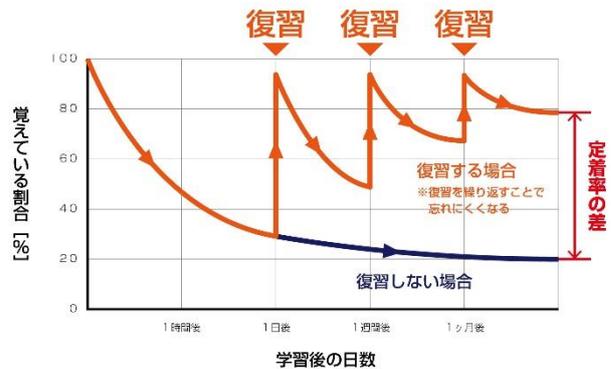
- ① 間違いを分析する…なぜ間違えたのか問題文や解説をよく読み分析、理解する。
- ② 復習、練習する…教科書やワークに戻って復習し、理解度を確かめる。
- ③ 再度挑戦する…間違えた問題をもう一度、なにも見ずに解く。解けなかった場合はもう一度解説を見て確認する。分からない箇所を明確にして、先生や友だちに質問して解決する。

(2) 学習方法の見直しについて

エビングハウスの忘却曲線は、記憶のメカニズムに関する重要な概念です。復習と記憶の定着をグラフで示したものであり、効果的な学習のヒントを教えてください。

グラフによると、人は一度記憶した内容の3割程度しか翌日覚えていないということと、復習をすることで記憶した内容を忘れにくくなるのがわかります。漢字や英単語、元素記号や人物名など、覚えなくてはならないものは山積みです。日々の学習内容は多く、復習するのは大変だと思います。しかし、テスト前に慌てて学習するよりも、学習してすぐに復習したほうが記憶の定着につながります。ぜひ今日から実施してみたいはいかがでしょうか。

エビングハウスの忘却曲線



【令和7年度埼玉県公立高等学校入学者選抜学力検査結果(全日制の課程)について】

令和7年4月23日に公表された「令和7年度埼玉県公立高等学校入学者選抜実施状況」の中で、学力検査問題の受験者平均点が掲載されました。

受験者平均点【第9表】

	学力検査問題					学校選択問題	
	国語	社会	数学	理科	英語	数学	英語
7年度	63.4	65.6	52.3	64.8	43.6	44.8	57.0
受験者数	38,256	38,256	28,155	38,256	28,155	10,101	10,101
6年度	58.1	65.7	51.7	51.6	53.4	50.2	54.8
受験者数	38,882	38,882	28,747	38,882	28,747	10,135	10,135

○ 各教科100点を満点とする。



この他、埼玉県教育委員会のHPには公立高校入試に関する情報が掲載されています。(QRコード)